



2023年8月4日

各 位

会 社 名 リリカラ株式会社
 代 表 者 名 代表取締役社長執行役員 山田 俊之
 (コード番号9827)
 問合せ先
 役職・氏名 総務部長 石田 剛士
 電 話 03-3366-7845

2023年12月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値との差異及び 通期業績予想の修正並びに配当予想の修正に関するお知らせ

2023年2月10日に開示いたしました2023年12月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。また、最近の業績動向等を踏まえ、2023年2月10日に開示した2023年12月期の通期業績予想について、下記のとおり修正し、併せて2023年12月期の期末配当予想を修正いたしましたのでお知らせいたします。

1. 2023年12月期第2四半期累計期間の業績予想と実績値の差異 (2023年1月1日~2023年6月30日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	四 半 期 純 利 益	1株当たり四半期純利益
前回発表予想 (A)	18,000	480	460	230	円 銭 18.71
今回実績 (B)	16,579	1,079	1,059	669	54.45
増減額 (B-A)	△1,420	599	599	439	
増 減 率 (%)	△7.9	124.9	130.4	191.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2022年12月期第2四半期)	16,319	767	751	471	38.38

差異の理由

スペースソリューション事業は堅調に推移いたしました。インテリア事業において、新設住宅着工戸数が対前年対比右肩下がり。推移する等の経営環境の悪化の煽りを受け、売上高は前年を上回る事が出来ませんでした。しかしながら、仕入価格をはじめとした売上原価の上昇を抑制し、荷作運搬費等の販売費及び一般管理費を見直し、削減を行った結果、営業利益、経常利益、四半期純利益は当初予想値より増加いたしました。

2. 2023年12月期通期業績予想の修正 (2023年1月1日~2023年12月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり当期純利益
前回発表予想 (A)	35,700	870	830	440	円 銭 35.79
今回修正予想 (B)	33,000	1,250	1,200	700	56.93
増減額 (B-A)	△2,700	380	370	260	
増 減 率 (%)	△7.6	43.7	44.6	59.1	
(ご参考)前期実績 (2022年12月期)	33,253	1,622	1,591	961	78.21

修正の理由

2023年12月期の通期業績予想につきましては、新設住宅着工戸数は第3四半期以降も対前年比弱含みで推移すると考えられ、原材料価格の高騰に伴う建築需要の減少等、先行きは極めて不透明な状態が続くと想定しており、売上高の大きな伸長は期待しづらい環境が続くと考えております。一方、売上原価に関しては、仕入価格の改定による売上原価率の上昇を抑えるべく様々な施策を実施し、販売費及び一般管理費についても更なる見直し、削減を行い、以上のことから営業利益、経常利益、当期純利益は当初予想値より増加する見込みとなりました。

3. 2023年12月期配当予想の修正

	第2四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想		7.50	7.50
今回修正予想		12.00	12.00
当期実績	0.00		
前期実績(2022年12月期)	0.00	14.50	14.50

修正の理由

当社は、株主の皆様に対する利益還元を経営の重要な使命と考え、経営体質の強化及び将来の事業展開に必要な内部留保の確保と経営成績に応じた配当を実施してまいりたいと考えております。

当期の期末配当金につきましては、2023年2月10日付けで「1株当たり7円50銭」と公表しておりましたが、上記の方針と当期の業績予想等を総合的に勘案した結果、「1株当たり12円00銭」とさせていただきます。

(注)上記の業績及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて掲載しております。

実際の業績及び配当は、今後様々な要因によって上記予想とは大きく異なる結果になる可能性があります。

以 上